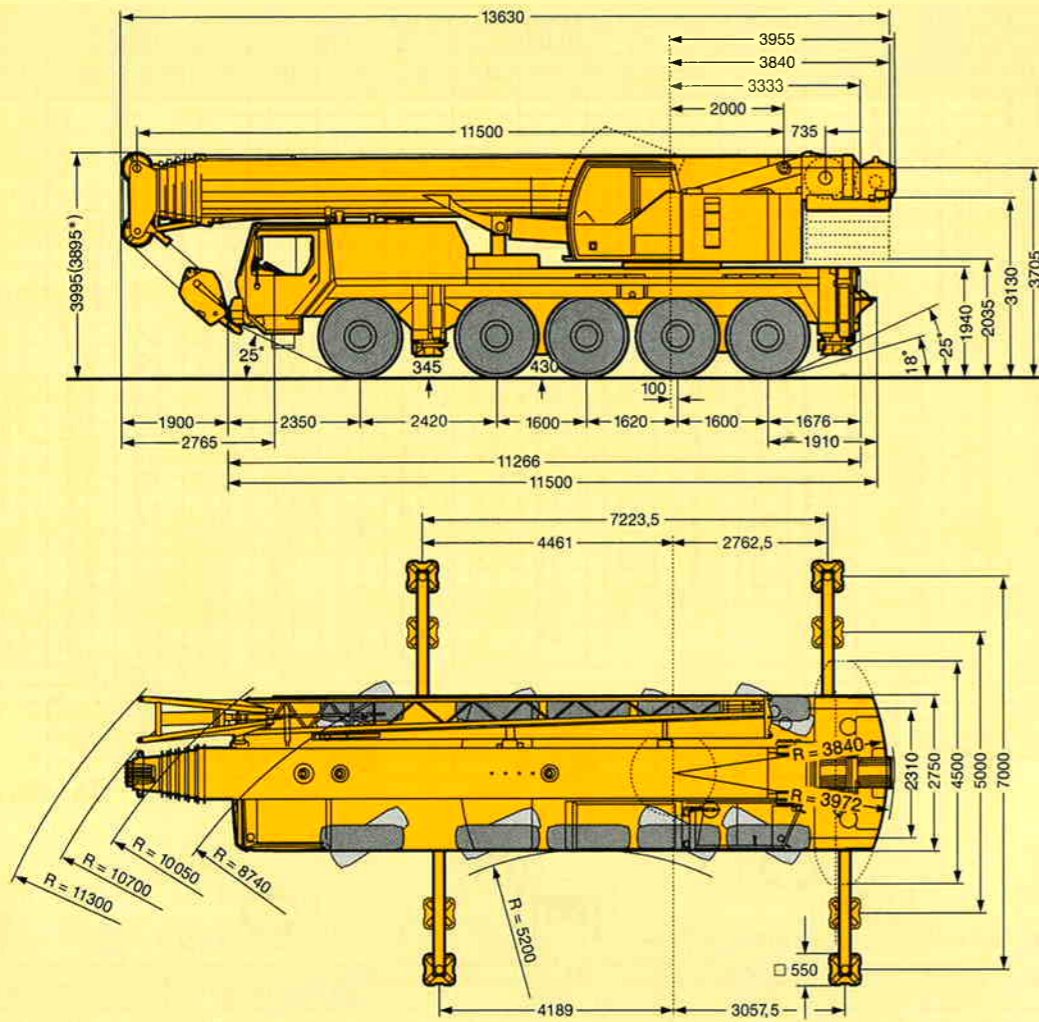


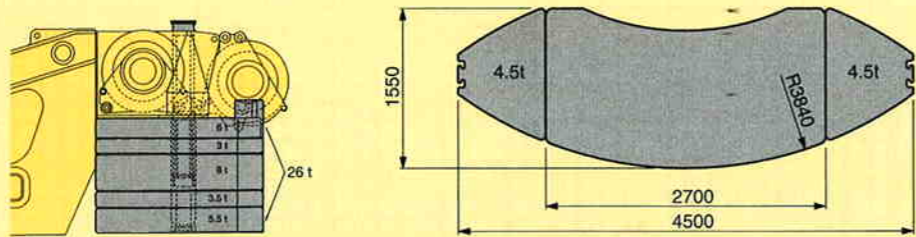
主寸法

外観寸法図、重量

単位：mm



カウンターウエイト



本機は、公道を走行する場合、メインブームおよびカウンターウエイトなどをはずし、走行しなければなりません。

*サスペンションを100mm下げた状態

Technical Data

LTM 1120N-5

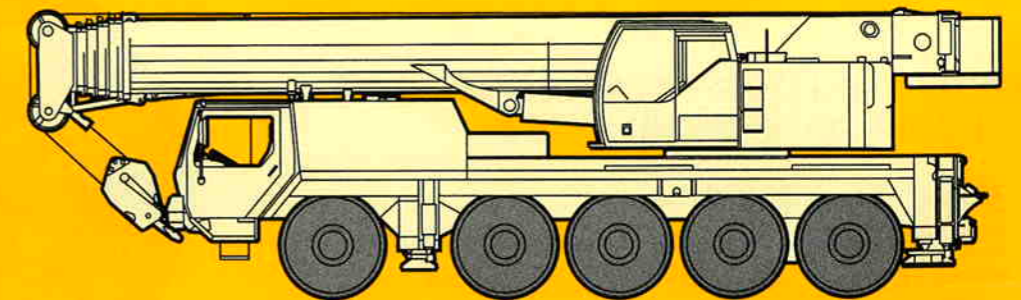
リープヘル製
オールテレーンクレーン
吊上荷重 120ton

2002. 9. 25新規導入

車体幅：2,750mm

ブーム・CWの解体で公道走行可

メインブーム
52m



リープヘル・ジャパン株式会社

〒230-0053 横浜市鶴見区大黒町5番39号

TEL. 045-505-8687 (営業)

045-505-8689 (サービス)

FAX. 045-505-8683

なお、本仕様は予告なく変更することがあります。
使用上の注意等は操作マニュアルをご参照ください。

TP291f.8.01
2002.06.1500

LIEBHERR

問合せ先：野田クレーン 営業 安田迄

クレーン

クレーン部主仕様

吊上荷重	荷重	120ton
	半径	2.5m
メインブーム	最小長さ	11.5m
	最大長さ	52m
補助ジブ	折りたたみ式	10.8m, 19m
メインブーム伸縮段数		6段
カウンターウエイト (最大)		35ton
主巻ウインチ	ラインプルカ	8.8ton
	巻上速度	0-130m/min
補巻ウインチ	ラインプルカ	8.8ton
	巻上速度	0-130m/min
最大地上揚程	メインブーム	51m
	補助ジブ	70m
旋 回 速 度		0-2.0rpm
起 伏 速 度 (82度まで)		約40秒
ブーム伸縮速度 (11.5~52m)		約360秒
主巻ロープ	ロープ径	21mm
	ロープ長さ	200m
補巻ロープ	ロープ径	21mm
	ロープ長さ	200m

フック仕様

容量 (ton)	シーブ数
120	7
90	5
59	3
26	1
8.8	—

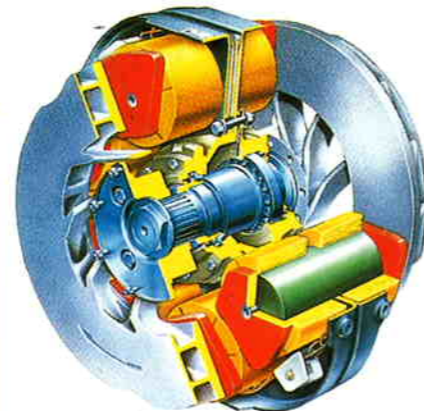
フックはオプション設定ですので上記の中からお選びください。

排気ブレーキおよびリターダに加えて、電磁力によるブレーキ (テルマブレーキ) を標準装備しています。

テルマブレーキとは…

テルマブレーキは指一本で操作でき、連続使用が可能で安定かつスムーズな制動力が得られタイヤの偏摩耗を防ぎます。またフットブレーキの使用頻度を大幅に減少させ、ライニングの寿命を伸ばし、メンテナンスコストを低減させます。

※使用上の注意等は操作マニュアルを御参照ください。



断面イラスト

エンジン仕様

メーカー名	リープヘル社製
型式	D924TI-Eディーゼル・エンジン
冷却方式	水冷
シリンダー数	4
出力	202HP/1800rpm
最大トルク	891Nm/1150rpm
燃料タンク	約280ℓ

特徴

コントロール

ジョイスティックタイプの操作レバー (自動復帰式のユニバーサルコントローラ) により電気式パイロットコントロールされます。

油圧駆動装置

ウインチ回路には圧力補償付流量調整弁を有し、また、自動出力調整装置付油圧ポンプにより駆動されます。

安全装置および指示計

LIGCON (リーコン) 過負荷防止計が装備され、吊上げ総荷重、作業半径、ブーム長さ、揚程、アウトリガー反力などがデジタルで表示されます。

過巻防止装置、ドラム回転計、過巻出し防止装置、油圧安全弁、油圧システム保護用安全バルブが装備されています。

クレーン部キャabinを20度までチルトすることができます。

キャリア

キャリア部主仕様

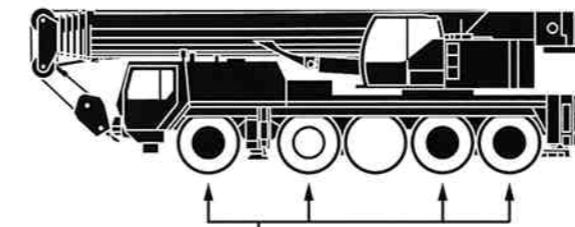
軸数	5
最高速度	80km/h
総輪数	10
定員	2名
タイヤ	16.00 R25
登坂能力* (低速切換時)	約30.9°
最小回転半径	8.74m

*登坂時の路面状況により、能力も多少異なります。

エンジン仕様

メーカー名	リープヘル社製
型式	D9408TI-Eディーゼル・エンジン
冷却方式	水冷
シリンダー数	8
出力	544HP/2000rpm
最大トルク	2500Nm/1100-1400rpm
燃料タンク	約500ℓ

駆動部



通常操舵軸

※第4、5軸は、第1、2軸と独立して操舵可能。(リアステアリング操作) ただし、リアステアリング操作時、第3軸を引き上げて行きます。

● 駆動軸：常時駆動します。

○ 駆動軸：ラフロード走行時に前輪駆動として使用します。(オプション設定)

走行速度

ギア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	R1	R2
速度 (km/h)	4.8	5.7	7	8.5	10.3	12.4	14.7	17.7	21.7	26.2	32	38.7	47	56.8	67	80	5.1	6.2

本機は、公道を走行する場合、メインブームおよびカウンターウエイトなどははずし、走行しなければなりません。

特徴

トランスミッション

ZF製ミッションでトルクコンバーター及びリターダを内蔵しております。前進16段、後進2段となっております。

車 軸

悪路においては、デフロックすることが可能です。また、第2軸を追加駆動することができます。(オプション設定)

サスペンション

全輪ハイドロニューマチックサスペンションであり、自動水平復帰機能 (ニボー) を有しています。状況に応じて車高を上下に調整可能です。全輪油圧サスペンションをロックすることが可能です。

ステアリング

通常走行では第1、2、4および5軸が操舵されます。油圧源として1つは通常時、エンジンで駆動され、もう1つは非常用として駆動軸により駆動されます。

常用ブレーキ

2回路式サーボブレーキが全軸に装備されています。また、エディカレント式電磁ブレーキ (テルマブレーキ) を装備しています。

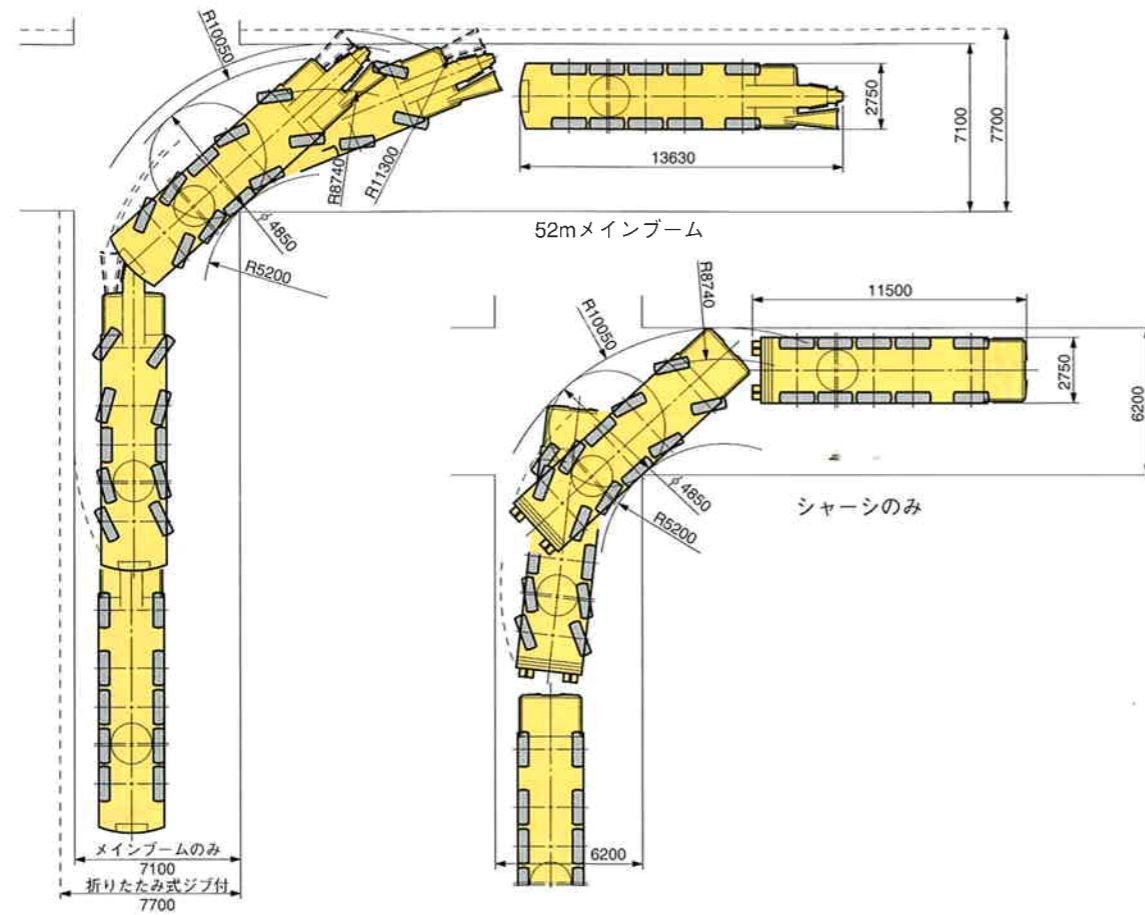
パーキング用ブレーキ

スプリング作動のブレーキが第2軸および5軸に作動します。

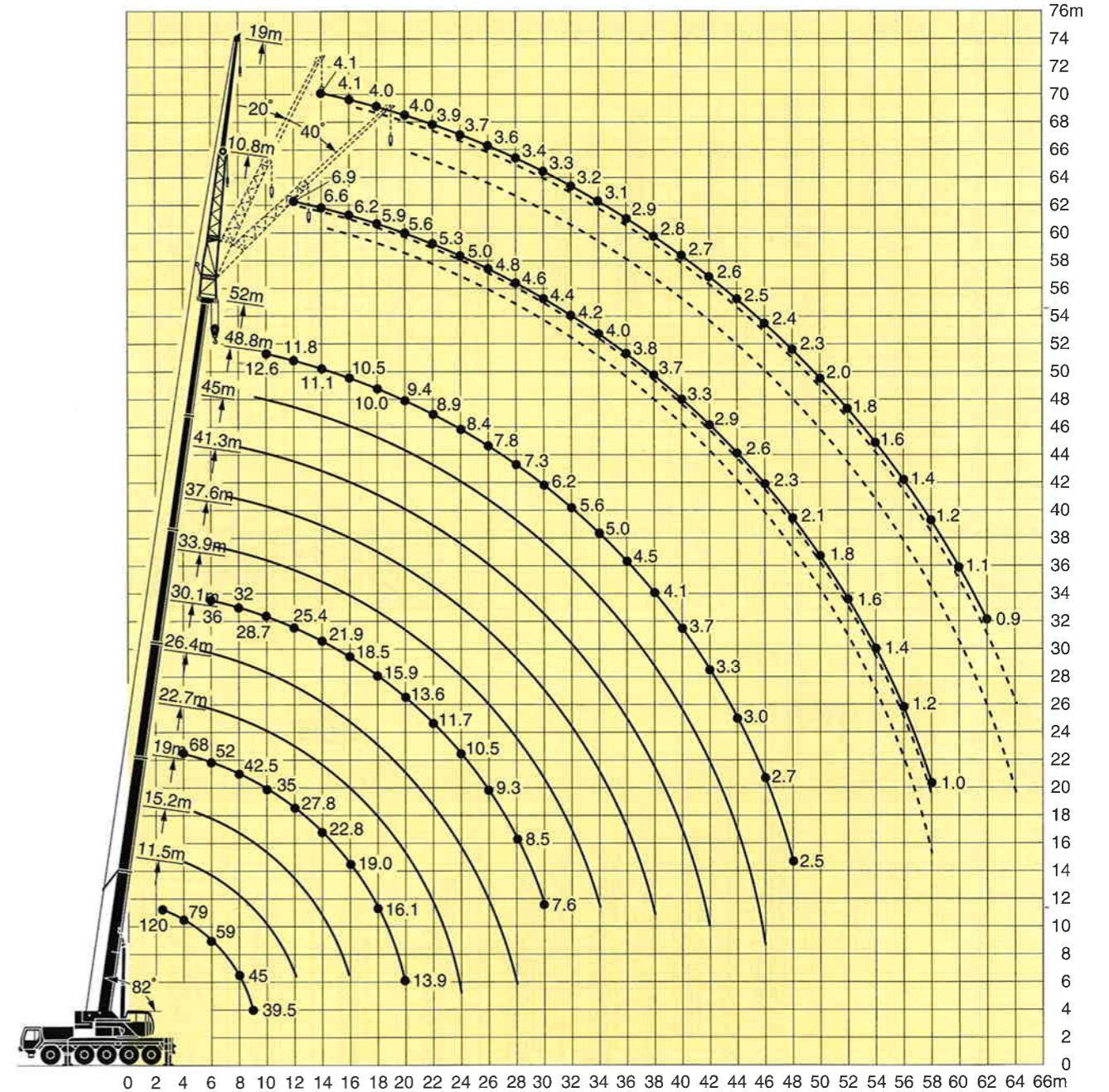
走行軌跡図

リアステアリング操作時

単位：mm



揚程(メインブーム)



注意

- 1 定格総荷重はフックブロック、玉掛ワイヤー等の自重を含みます。また、下記の条件が考慮されていないのでクレーンの操作には充分気をつけてください。
 - ① 地盤の強度、地震による影響
 - ② 作業速度に応じた動荷重および台風または強風による影響等
- 2 本機は水平に設置して、クレーン作業を行ってください。
- 3 作業半径は、クレーンの旋回中心から荷重の重心までの水平距離です。
- 4 メインブームの定格総荷重は折りたたみ式ジブを取り除いた状態の値です。
- 5 83トンを超える定格総荷重の場合は、特殊吊装置が必要です。